

令和5年5月26日

市政記者クラブ 様

子ども青少年局子育て支援部子ども福祉課
担当：松岡・山田（電話：972-2516）

西部児童相談所死亡事案にかかる検討会の報告書の取りまとめについて

令和4年11月7日に名古屋市西部児童相談所で起きた児童死亡事案について、外部有識者等を構成員とする検討会を設置し、令和4年12月から会議を開催し、再発防止に向けた対応策等について意見交換等を行ってきましたが、この度、検討会の報告書を取りまとめましたのでお知らせします。

記

1 検討会の構成

（構成員：五十音順）

区分	氏名	職名等
座長	松橋 秀之	名古屋市児童虐待対策参与
構成員	千賀 則史	同朋大学社会福祉学部 准教授
	中林 恭子	元愛知みずほ大学人間科学部 准教授 児童養護施設晴光学院 心理療法担当職員
	平井 誠敏	名古屋市社会的養育施設協議会 会長
	八木 多賀弥	元名古屋市児童相談所 職員 児童養護施設南山寮 スーパーバイザー

※職名等は、検討会当時のもの

2 検討会の活動状況

(1) 検討経過

検討会を令和4年12月5日、1月24日に行い、令和5年2月2日の社会福祉審議会児童福祉専門分科会において、検討会で議論された内容を報告し、委員から意見を聴取した。委員からの意見を踏まえ、報告書の素案を作成し、令和5年2月24日から令和5年5月2日まで、検討会の構成員と意見交換等調整を重ねた。

(2) 会議内容

現地確認の実施を含め、事案発生当時の状況や現状について確認を行い、再発防止に向けた児童相談所の安全対策、児童の受入れ体制や一時保護所の運営について意見交換を行い、再発防止に向けた対応策等について提言を受けた。

3 検討会の報告書

別添のとおり